

ジャパンクラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

7月度理事会報告

28名の参加で 第19回定期総会開催 サンフランシスコ総領事館から (委任状提出者15名を除く) 今城康雄領事部長をお招きして

ジャパンクラブ7月度理事会は、7月13日(土)午後1時からジャパンクラブ事務所にて上野正安会長以下7名の理事と宇田川博文さんが出席して開かれ以下の事項について協議しました。

議題1. 定期総会

7月20日(土)開催の定期総会の役割分担では議長に上野会長、総司会は大隅敏男副会長、受付に柏原紀子理事と下村昌子理事が務める。総会への出席者は28名、委任状提出者は15名で総会は成立する事になりました。今回の総会への招待者は、新任の総領事館、今城康雄領事部長です。

・承認事項ー6月の理事会でハワイ移住により退任された大槻悦子理事以外の現理事11名の留任と新たに宇田川博文さんが推薦され、総会の場で承認を受ける事になりました。一般会員からの推薦者はありませんでした。

・沖山泰彦会計理事提案の今年度会計報告及び来年度の予算案は承認され総会へ提出される事になりました。

・新入会々員への防災グッズの配布については、既に品物が会に届いており、総会の場で上野会長より該当する8名の会員に手渡される事になりました。

議題2. B.B.Q.ピクニック

9月1日(日)開催のピクニックは既に昨年と同じジョーテポイントの会場も予約済みで、実施するが、昨年の経験から指摘された改良点のうち、

1. 主食は炊飯器を持ち込み現場でご飯を作る事とし、参加者は主食を持参する必要はない、ただしデザート等のドーナクションは大歓迎。

2. 暖かいお茶が必要との申し出には、宇田川博文さんが所有する大型の電気ポットを借用して対応する。

3. 料理の内容を豊富にするべく、材料について、さらに当日のゲーム等もあわせて8月の理事会で最終決定する。

尚、参加費は昨年同様、会員、非会員共に一人20ドル。友人、知人を誘って賑やかなピクニックしたい、**申し込み用紙は今月号のニュースレターに同封されています、申し込み締め切り日は8月10日。**

議題3. その他

日本に帰任が決まった猪俣総領事の送別会は7月18日サンフランシスコ日本町のカブキホテルで催され、ジャパンクラブからは、上野会長と大隅副会長の2名が参加しますが、こうした会にジャパンクラブの代表としての出席者の参加費用は会が全額負担する事を決定、7月18日の総領事送別会より適用する事になりました。

8月の理事会は8月10日(土)の午後1時よりサンフランシスコ日本町、ジャパンクラブ事務所で開催いたします。B.B.Q.ピクニックについてのご希望やご意見がある方は、この日迄ご連絡ください。

猪俣弘司総領事のサンフランシスコ離任

2010年9月23日着任以来3年あまりサンフランシスコ総領事を務められ、2013年7月24日当地離任が決まりました。尚、送別会(7月18日)には上野正安会長、大隅敏男副会長が出席します。後任は未定です。

第19回定期総会報告

去る7月20日(土)にジャパンクラブ第19回定期総会はサウス・サンフランシスコのバス・コミュニティーセンターに於いて会員28名の出席(他委任状提出者15名)のもとに大隅敏男副会長の司会により開かれました。

上野正安会長の挨拶(要約)

「このベイエリアは大きな災害に見舞われる事無くジャパンクラブも19回目の総会を迎える事が出来た事は率直に喜ばしい事であるが、何時起ることも判らない自然災害に対する心構えを来年20年と言う節目の年を迎えるにあたり、この一年を会員一人一人が発足時の初心に戻り考え、同時にこれからの会の在り方についても思いを巡らせてほしい」との挨拶がありました。



ありがとうございました: 準備から当日迄役員の方々にはご苦勞様でした、又会場を飾るお花を毎回ご寄付くださる浦田様、防災グッズ(2セット)をご寄付くださった米国赤十字社の長江様、お礼申し上げます。

続いて、来賓の山城康雄領事部長のご挨拶(要約)

「着任して2ヶ月、前回(1998~2002)に続いて2回目のサンフランシスコ赴任となりました、本日はジャパンクラブの総会にお招きいただきありがとうございました、これを機会に今後ともどうぞよろしくお願い致します。尚、猪俣弘司総領事の帰国(7月24日)が決まりました、サンフランシスコを離れる前の非常に忙しい日程をこなしておりますが「この3年あまりの間、ジャパンクラブの皆様にはお世話になりました、お礼申し上げます」との伝言が伝えられました。

その後、沖山泰彦会計理事から、今年度の会計報告と来年度の予算案が説明され、承認されました、引き続き古田紘一事務局長より今年度の事業報告と来年度の事業計画が説明されました。

今期迄で退任された大槻悦子理事を除く11名の理事の続投と新しく理事に推薦された宇田川博文理事が紹介され、出席会員全員の承認を得ました。(理事のお名前と役職は8月の理事会で決まりますのでお知らせします)

さらに、上野会長から新会員(前回のグッズ配布以降の)に非常時に役立つ防災グッズが手渡されました。引き続き昼食会が楽しく開かれました。



写真説明: 上から挨拶される山城康雄領事部長、上野正安会長と総会出席者(一部)
写真提供は大隅敏男副会長
*関連記事は2面にもあります

ジャパクラブ・ゴルフ大会 6月26日(水) 報告

6月26日の親睦ゴルフ大会はウイローパークゴルフクラブに於いて12名の一流?ゴルファーの参加で開催されました。初めての平日開催のため戸惑った方もありましたが無事、楽しいゴルフをすることができました。

上位5名の成績は右の通りです、お馴染みのお名前が多く見られます。

写真は当日の参加者
写真提供:大隅敏男さん



順位	お名前	GLOSS	HD	NET
1位	田代	86	14.0	72.0
2位	大隅	83	9.8	73.2
3位	沖山(夫人)	94	19.6	74.4
4位	坂元	82	7.0	75
5位	三好	96	21.0	75.0



シュミット・まり子さん—新しく入会された仲間です

「6月のバス旅行に友人の誘いで参加させていただきジャパクラブの皆さんの仲間意識や雰囲気にご満足が持てると共に、遊びだけでなく日常の活動の模様をお聞きし興味がわき入会したいと思いました」と会員になられた理由を述べられたまり子さん。

熊本県八代市のご出身で1969年夏休みに来日され、文通友達だったご主人と東京で結婚、モンレーの Postgraduate School に通学しておられたご主人と新婚生活に、ご主人は学業終了後徴兵でベトナム戦線へ4年間、除隊後コンピューターサイエンスの仕事でハワイに2年さらに日本で5年間、1964年現在のプレゼントヒルに。

1987年6月から1994年4月まで米国から撤収する迄の加州住友銀行に勤務された関係でジャパクラブ会計理事を務める沖山泰彦さんが会長を務める「住友会」のメンバーになっておられます。その後は昨年迄、日本語学校で日本語教師。現在は2人の息子さんも立派に独立されご主人とのんびりと自適の生活をされており、4人のお孫さんと遊ぶのも今の生活の一番の楽しみとか、趣味と言うより好きなのは考えながら料理を作る事。

「今後ジャパクラブに入会したい人があれば会員としてのメリットを語れる様に会の内容を良く勉強したいし、私に出来る事があれば、ボランティア活動にも積極的に参加したい」と頼もしい抱負で締めくくられたまり子さんでした。

ありがとうございました

市川俊治

サンフランシスコ総領事館での勤務を終え帰国し、早いもので1年半近くが過ぎようとしております。さて今回は臓器移植の支援の御礼と海外在留邦人支援ネットワーク(JAMSNET)のご紹介をさせていただきます。

昨年末、NYにあるJAMSNETの事務局から「来年(2013年)の1月15日に、サンフランシスコで肝臓移植を受けられる家族の方から、日本語で支援を受けられる団体等を紹介して欲しいという依頼がHPにあったので協力してほしい」との趣旨のMail が会員に配信されました。

日本の依頼主と連絡を取ったところ、8年間順番を待ってやっとチャンスを与えられたこと、土地勘や英語が十分でない上、急な出発の準備で混乱されている状況を知り、何とかしなくてはとの思いで、即座に理事の古田さんに協力をお願いしました。

古田さんは、すぐ理事の皆様へ支援の情報提供を呼び掛けられ、お蔭で皆様から種々のアドバイスを頂くことが出来ました。

遅くなりましたが、紙面をお借りして会員の皆様へ心より御礼申し上げます。ご家族は1月15日にSFに到着され、透析を続けながら待つこと1か月。2月24日適合する肝臓の提供者が現れ無事手術は成功、リハビリを経て3月26日お元気に日本に帰国されました。

講演会のお知らせ

昨年日本に帰国された市川俊治さんが9月15日(日)ニューヨーク出張の帰路当地に来られます。2010年11月に39名もの参加者の集った前回に引き続き「第2回市川俊治氏講演会」が厚生年金の問題、老後の保険についてなど皆さんの身近な問題を具体的に、面白くお話しさせていただきます。尚、質疑応答の時間も多くなり、さらには個人的にも対応して下さるとの事ですので、ご質問や確かめたい事など今からご用意ください。会員の他一般の方にもお知らせしますので大勢の参加が見込まれます、当日は少し早めにおいで下さい。

講演会日時: 2013年9月15日(日曜日) 午後2:00~4:00
講演会々場: サンフランシスコ日本町ユニオンバンク社交室

総会関連記事—会に対する希望等

総会の席に於いて大隅敏男副会長から新年度の催事について、今回のバス旅行の好評をうけ、日帰りの小旅行、例えば食事会を兼ねてナパ・ワインカントリーへの旅、さらには北哲也理事からももう少し大きな旅行、例えばサンフランシスコを起点とする豪華客船のクルージング等の提案がありました、皆さんはいかがお考えでしょうか希望がありましたらお知らせください。

ご家族からは心からの御礼のお言葉を頂いておりますが、その間古田さんには色々な局面で言葉には尽くせないお世話をしていただきました。たまたま病院での本件のコーディネーターの方が、古田さんの20年来のテニス仲間であったこともあり大変助けられました。加えて、SF支援ネット(サクラメントカウンティからサンタクララカウンティのセラピストのネットワーク)の金原さんとその有志の皆さん、気持会の春海三吾様等々のご支援も頂きました。今回のサポートを通じて一部の方には多大なご負担をおかけしてしまいましたが、ネットで日本—NY—SFを繋ぎ、地域の日系コミュニティーの支援を得て、貴重なドナーの思いを遠く離れた日本人が受け継ぐ為のサポートが実現いたしました。そこで、そのきっかけを担ったJAMSNETをご紹介させていただきます。

非営利団体「JAMSNET」はNY周辺の医療系邦人支援グループ同士の情報交換、相互連携の構築を目的として2006年設立されたネットワークで、NY在留邦人の心身の健康をサポートする日本語によるネットワークとして活動しています。HPは<http://jamsnet.org/>です。米国国内での医療関係の問い合わせも受け付けています。もう一つ非営利団体「JAMSNET東京」がJAMSNETの関連団体としてあります。海外居住経験を持つ医療、福祉、生活等の専門家が情報提供や相談に対応しています。HPは<http://www.jamsnettokyo.org/>です。日本の医療機関の問い合わせなどにも対応しています。どうぞご活用ください。まずは御礼とご報告まで。